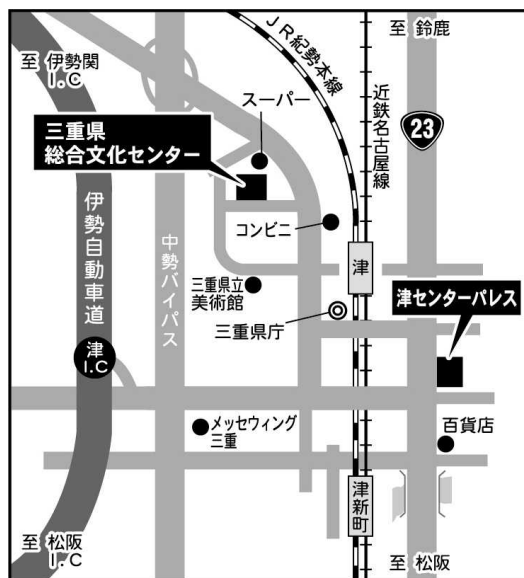


第33回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 実施細目

- 1 日 時 平成25年11月15日(金)～11月17日(日)
日程は、別紙「第33回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 日程」を参照のこと。
- 2 会 場 三重県総合文化センター内 三重県文化会館 中ホール
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234
TEL 059-233-1111 FAX 059-233-1115



- 3 参加規程 (1)上演時間は60分以内、セッティング・撤去を含め80分以内。
(2)既成脚本使用の場合は、必ず上演許可を受けること。
- 4 入 場 料 無料
- 5 式 次 第 (1)開会式 11月15日(金) 13:00～
①開式のことば
②歓迎のことば
③開催県あいさつ
④講師紹介
⑤閉式のことば

(2)閉会式 11月17日(日) 15:30～
①開式のことば
②全体講評
③表彰
④開催県あいさつ
⑤次年度開催県より
⑥閉式のことば

- 5 内 容 (1)上演活動
- ①近畿ブロック各府県代表 11校の上演と鑑賞をします。
 - ②各校別講評……講師の先生による講評を原則として次校終演後10分程度行ないます。
 - ③生徒実行委員会……上演の補助、及び大会運営に高校生が主体的に参加して学びあいます。
- (2)学習研究活動
- ①大会速報……取材活動を積極的におこない、上演校の紹介、上演までの経過や工夫、観客の声、感想などを掲載します。
 - ②講評活動…… a. 幕間討論会 b. 感想コーナー
- (3)交流交歓活動
- ①生徒交流会……11月17日(日)の終演後におこないます。
 - ②上演校プロフィール集……上演各校のプロフィール集を作成し発行します。
- 6 講 評 専門家講師による講評を行ないます。
 油田 晃(劇作家・演出家 劇団「Hi! Position!!」の主宰)
 鳴海康平(演出家・劇団「第七劇場」の主宰)
- 7 表 彰 近畿高等学校総合文化祭奨励賞 11校
- 8 会場使用
- 上演……中ホール舞台
 - 上演校楽屋……中ホール 楽屋12, 13, 15, 16
 - 講師控室……中ホール 楽屋20
 - 生徒実行委員会……中ホール 楽屋11
 - 各校別講評……中ホール 楽屋20
 - 三重県顧問運営委員会……中ホール 楽屋18
 - 三重県本部……中ホール 楽屋19
 - 救護室……中ホール 楽屋14(看護師が常駐)
 - 記録/速報……中ホール 楽屋17
- 9 事前準備 (1)上演校打合せ会……11月8日(金)
 この日に参加できない学校については、個別に対応いたします。
 (2)リハーサル……60分間とし、上演日の前日の指定された時間に行ないます。
 (3)舞台図面、提出書類等は、参加校に別途送付いたします。
- 10 打合せ会 (1)日 時 11月8日(金)
 (2)会 場 三重県総合文化センター中ホール
 (3)時 間 13:00~13:20 受付、書類提出
 13:20~13:40 全体会(中ホール)
 13:40~17:00 各校別打ち合わせ(中ホール舞台下手袖)
 遠方の学校より順次1校20分をめぐりに打ち合わせを行ないます。
 打ち合わせ順は後日上演校に連絡します。
 舞台下見は可能ですが、照明調光卓操作や音出しは不可です。
 (4)担 当 照明・舞台・音響……担当顧問と舞台業者で行ないます。

- 11 提出書類 下記(1)～(13)の書類を11月8日(金)打合せ会に○内の数字の分だけ提出して下さい。
- (1)装置プラン図②
 - (2)照明仕込み図②
 - (3)照明要望書②
 - (4)照明サス当たり位置プラン図② (TOP、SS、持ち込み機材を使用する場合)
※作成した装置プラン図をコピーし、サス当たりの位置と範囲を追記。
 - (5)照明Cueシート②
 - (6)音響要望書/音源リスト②
 - (7)スピーカー配置図② (ステージスピーカーを常設位置から移動する場合)
※作成した装置プラン図をコピーし、設置位置を追記。
 - (8)進行シート①
 - (9)舞台打ち合わせ資料②
 - (10)台本⑤ (講評用、舞台用、本部用)
※表紙に、上演作品名(ふりがな)、作者名(ふりがな)、上演学校名を記入。
 - (11)上演に関する確認書①
 - (12)ビデオ撮影承諾確認書①
 - (13)幕間研究用アンケート①
 - (14)上演校プロフィール作成用原稿①
- 12 その他
- (1)注文された弁当(昼食)は、中ホール入口の受付付近で引き換えます。
 - (2)AEDの設置場所は、三重県文化会館1階の施設利用サービスセンター前になります。
 - (3)昼食は、施設内の飲食可能なスペース(知識の広場、祝祭広場、通路に設置されたイス等)でお願いします。中ホール客席内での飲食は禁止です。
 - (4)中ホールの搬入口は、A-1駐車場より楽屋入口前を通過して、奥に進んだ場所にあります。バスやトラックの留め置きをする場合は、C-9駐車場にお願いいたします。
- 13 事務局 〒514-8570 三重県津市広明町13番地
三重県教育委員会事務局高校教育課内
第33回近畿高等学校総合文化祭三重県実行委員会事務局
TEL 059-224-3002 FAX 059-224-3023
- 14 部門事務局 〒514-1138 三重県津市戸木町3569-1
三重県立久居高等学校内 演劇部門担当
赤塚 和也 (あかつか かずや)
TEL 059-271-8120 FAX 059-256-8407
E-mail akatuka.kazuya@mxs.mie-c.ed.jp

1 舞台に関する事項



《みえびい》

1. 舞台に関する事項

(1) 舞台

- ① タッパは、一文字幕まで20尺です。
- ② 使用するホールの舞台は広いので、次のように舞台の設定をします。
 - ア. 中ホリゾン幕（B27バトン）で舞台を前奥に分割します。
 - イ. 中ホリゾン幕より舞台前側（客席側）が、上演舞台です。
 - ウ. 中ホリゾン幕より舞台奥側は、上演には使用できません。
 - エ. B25バトンに上下に昇降する大黒幕を吊ります。
 - オ. LHLは、中UHLの真下付近にあります（舞台装置により撤去可能）。
- ③ 舞台床面は、黒色です。
- ④ 舞台床面への釘打ちはできますが、舞台を痛めるようなものは使用できません。
- ⑤ 舞台床面へのカスガイの使用はできません。
- ⑥ 舞台床面への布製ガムテープ、紙製ガムテープの使用はできません。リノリウムテープ、ビニルテープは使用できます。この場合もはがすときは、ゆっくりとていねいに行なって下さい。
- ⑦ 支木はウエイトで固定してください。
- ⑧ ウエイトを借りることができます。
- ⑨ ケコミ（上演校持ち込み）は釘打ち、またはガムテープでとめてください。
- ⑩ 持ち込みのイントレは使用できますがイントレ上の演技は原則できません。また、安全な組み方でない場合は使用の許可がされません。
- ⑪ 盆、迫りなどの舞台機構の関係で、舞台床面に狭い隙間やわずかばかりの段差があります。パネルのセットや転換（特に暗転時）にはご注意ください。また、隙間から釘や大工道具、ケコミ板などを落とさないようにしてください。

(2) 舞台機構

- ① 幕類、美術バトン類、照明バトン類の昇降は全て電動です。
- ② 舞台機構装置操作位置は下手袖です。操作は会館職員が行います。舞台機構の操作が必要な場合、上演校の担当者は会館職員に合図を出してください。
- ③ 花道は、上手・下手とも使用できます。上演以外の目的で花道を通ることはご遠慮願います。
- ④ 今大会では、盆、迫り、スライディングステージ、オーケストラピットの舞台機構の使用しません。

(3) 幕関係

- ① 上演開始・終了には緞帳を使用します。絞り緞帳はありません。
- ② 緞帳の昇降時間は、それぞれ15秒です。操作は下手袖で舞台監督の合図で会館職員が行います。
- ③ 暗転幕
 - ア. 操作は下手袖で、舞台監督の合図で会館職員が行います。
 - イ. 昇降速度は8秒と15秒で選択できます。

④ 袖幕

- ア. 間口は8間に固定します（上手・下手別々で各々6尺ずつ開けることが可能です）。
- イ. 操作は下手袖で、舞台監督の合図で会館職員が行います。ただし上演中の操作は上演校で行ってください。

⑤ 引割幕2

- ア. B17バトンに吊し、上下別々でせめることはできません。
- イ. 操作は下手袖で、舞台監督の合図で会館職員が行います。ただし上演中の操作は上演校で行ってください。

⑥ 大黒幕

- ア. 操作は下手袖で、舞台監督の合図で会館職員が行います。

(4) 美術バトン

- ① 使用できる美術バトンは以下のとおりです。

B12、B15、B18、B19、B22、B24

② 複数のバトンに亘って吊り込む場合は、照明明かり合わせとの関係などがありますので、11月8日の上演

校打合せの時に連絡してください。

- ③ バトンの上演中の昇降は、上演校の合図で、会館職員の方が行います。バトンに仕込まれた吊りものも、会館職員の安全確認後、上演校の合図で、会館職員が飛ばします。

- ④ 複数のバトンを同時に昇降することができます。

- ⑤ バトンの昇降速度は可変です。11月8日の上演校打合せの時に連絡してください。昇降速度の決定は、リハーサルの時に行います。なお、昇降速度の決定に要する時間はリハーサルの時間に含みます。

(5) 会館備品

- ① 舞台備品については、**2** 舞台備品一覧 をご覧ください。

②上演のための、会館内の椅子や植物などの物品は借用できません。

(6)裸火、煙

①裸火・火葉などは使用できません。

②ドライアイスマシン、スモークマシンは会館にあります但有料です。使用の場合は、11月8日の舞台監督会議の時に連絡してください。

③ドライアイスは、上演校で準備してください。

④スモークマシンは、機種により、消防への届け出が必要な場合があります。スモークマシンを持ち込んで使用する場合は、11月8日の上演校打合せの時に、使用する機種を報告してください。消防への届け出が必要な場合は、上演校打合せの時に届け出用紙をお渡しします。

2. 搬出入に関する事項

(1)搬出入

①搬出入口は舞台下手です。

②搬出入口の大きさ 間口 5.7m×高さ 4.2m

③駐車可能面積 進入幅 3.2m×奥行 12.4m 進入幅 2.5m×奥行 5.0m

④搬出入待機の車輛は、搬出入口南側の車両旋回スペースで待機してください。

⑤搬入は「朝・昼・晩」の3回を原則としますが、舞台装置がきわめて少量(例…生徒椅子4個のみ)の学校に関しては、各幕間も可とします。

⑥搬出は「朝・昼・晩」の3回を原則としますが、状況に応じて上演後すぐにおこなうこともあります。その場合は当該上演校の上演開始前に車輛の入庫をお願いする場合があります。

⑦11月14日(木)のみ搬入可能な時刻を、16時00分～16時50分とします。

⑧上演中、リハーサル中の搬出入はできません。

⑨舞台/搬出入係りの指示に従って、速やかに安全に搬出入してください。

⑩車両の出入りには注意してください。

3. パミリ、設営、撤去に関する事項

(1)パミリ

①パミリは各校の所定の時間に行ってください。

②蓄光・夜光テープを舞台床面のパミリに使用する場合は、各上演校指定色のビニルテープの上に貼ってください。なお、蓄光・夜光テープのパミリは、設営時に行ってください。

③パミリテープは、撤去時に上演校が必ず剥がしてください。

④パミリテープの色

毎日の第1上演校	上演①④⑨	青
2	上演②⑤⑩	緑
3	上演③⑥⑪	灰
4	上演⑦	青
5	上演⑧	緑

舞台床面が黒色のためパミリテープは暗色系を使用します

※赤色は、運営系で使用

(2)舞台装置の設営、撤去

①朝1番目の上演校の設営は上演当日の朝に行います。

②設営は上手より行い、撤去は下手へ行くことを原則とします。

③会館備品の平台・開き足・箱馬等は上手より設営を行い、上手へ撤去をお願いします。

④舞台上の主な設営がほとんど終わりそうになったときに、舞台監督は引割幕2・袖幕2を降ろす合図をしてください。幕類の調整時間も設営の時間に含まれます。

⑤吊り物はリハーサル時に行います。運営上の理由でリハーサル時に行えない場合は、上演校と協議のうえで吊り込む時間帯を決めます。

⑥照明関係の吊り物は設営時間に含まれません。

⑦安全のため履物をはいて行ってください。

4. 照明、音響の操作場所

(1)舞台機構操作場所 舞台下手袖

(2)照明操作場所 調光室(客席2階外通路奥)

(3)ピン・スポット 2階客席

(4)音響操作場所 客席下手奥

(5)インカムは、上手袖、下手袖、調光室、ピン・スポット(×2)、音響操作場所と交信できます。

5. 注意・連絡事項

(1)舞台に関する詳しいことは、11月8日の上演校打合せの時に確認してください。

(2)各種舞台機構装置の操作は会館職員が行います。会館職員にお願いをして各種装置を作動させてください。

(3)会館職員への合図(キュー)は、「まもなく〇〇〇です」と事前に予告のうえ合図を出してください。

(4)舞台上は大変危険です。会場職員等の指示に従って注意して行動してください。

(5)舞台を汚損しないように注意してください。

(6)上演中は演出効果を高めるために非常誘導灯を消灯します(舞台袖側の一部の非常誘導灯は点灯しています)。暗転時は暗黒となります。暗転時の転換の時は注意してください。

(7)各上演校持参の舞台装置は、上演終了後必ず各上演校へお持ち帰りください。

2 舞台備品一覧 《三重県文化会館中ホール》

品名	形状	員数
平 台	2尺×6尺×4寸	14
	3尺×3尺×4寸	3
	3尺×6尺×4寸	24
	3尺×9尺×4寸	13
	4尺×3尺×4寸	2
	4尺×6尺×4寸	22
	4尺×9尺×4寸	14
	6尺×6尺×4寸	12
箱 馬	6寸×1尺×1尺7寸	60
木 足	3寸×3寸	50
か げ 段	2段（1尺4寸高）	2
	3段（2尺1寸高）	2

品名	形状		員数
開 き 脚	2尺幅	2尺高	10
		2尺1寸高	10
		3尺高	10
	3尺幅	2尺高	10
		2尺1寸高	10
		2尺8寸高	10
		3尺高	10
	4尺幅	2尺高	10
		2尺1寸高	10
		2尺8寸高	10
		3尺高	10
	6尺幅	2尺高	10
2尺1寸高		10	
2尺8寸高		10	
3尺高		10	

※平台（4寸）を置いて仕上げた高さです

* 上記以外の会館備品の使用を希望する場合は、事前にご相談下さい。

（この場合の使用料は上演校の負担となります。）

問合せ先 久居高校 赤塚和也（学校TEL:059-271-8105 akatuka.kazuya@mxs.mie-c.ed.jp）

3 照明に関する事項

1. 照明に関する事項

(1) 基本仕込み

① 基本仕込みは、別紙「照明基本仕込図」のとおりです。

② 次の照明は、フィルターの色の変更はできません。

フロントライト、シーリングライト（ネライも含めて）、プロサス（客サス）、サスペンションライト（地明かり）、アッパーホリゾンライト、ローホリゾンライト

③ ブッチ（斜め・ギャラ）については、色の指定はできますが、シュート（当たり）の変更はできません。

④ 上記②以外の照明の色を変更・指定する場合は、別紙「照明仕込図」「照明要望書」「照明CUEシート」に変更・指定する番号を記入してください。無記入の場合は、Wとなります。

(2) センター・ピン・スポットライト（ピン・フォロー）

① ピン・スポットは、2台です。

② 設置位置は、2階客席です。

③ 使用する学校は、必ず別紙「照明要望書」に記入してください。

④ 使用する学校は、操作や安全、お客様に十分注意してください。

(3) 特殊照明（基本仕込み以外の照明）

① 特殊照明を使用する場合、必ず「照明仕込図」「照明要望書」「照明CUEシート」に記入し、11月8日の上演校打合せにおいて、綿密な打合わせを行ってください。

② 特に要望があれば、各校別に特設ネライを設定することもできます。

③ 会館に無い機材を使用する場合には、自校で持ち込むか、業者からのレンタルになります。その場合の必要経費は、上演校負担になります。

④ 照明器具を上演校で持ち込む場合、器具の種類・仕様・使用電力量・プラグの形状を確認した上で、11月8日の上演校打合わせに臨んでください（持ち込み照明器具を持って行くのがよい）。

⑤ スモークマシン、ドライアイスマシンを使用する場合は、11月8日の上演校打合せ（舞台・照明 両方とも）で必ず申し出てください。なお使用上の注意については、「舞台に関する事項の1の(6)」を参照してください。

(4) 調光室

① 調光卓は3段プリセット式です。フェーダー番号は「照明CUEシート」を参照ください。特殊照明は、予備のフェーダーに仕込みます。

② 調光は、上演校がマニュアル（手動）操作で行います。

③ インカムは、下手袖（舞台機構装置操作場所）、上手袖、ピン・スポット（×2）、音響操作場所と交信できます。

(5) 上演中は演出効果を高めるために非常誘導灯を消灯します。暗転時など照明をすべて消した時は（舞台床面が黒色になっていることもあって）真っ暗になります。暗転時の転換は注意してください。

2. 注意事項

(1) 照明に関する詳しいことは、11月8日の舞台監督会議・各校別打ち合わせの時に確認してください。

(2) 照明器具のセット・シュート等は、原則として専門スタッフが行います。

(3) 舞台上は大変危険です。会館職員等の指示に従って注意して行動してください。

3. その他

(1) 全上演校の要望を把握した上で、11月8日の打ち合わせを行いたいと思いますので、「照明要望書」のみ事前に（11月1日頃）までに、下記宛FAXしていただくと助かります。

（FAX）059-256-8407 久居高校 松生 宛

(2) 11月8日の各校別打ち合わせでの1校あたりの照明打ち合わせ時間は15分以内です。要領よく説明・相談できるように準備してください。

(3) 11月8日の上演校打合せ以降の照明仕込みプランの変更はできません。

(4) 照明担当者は、2名以上であることが望ましい。（シュートとフェーダー組みを並行して行っていただくことがあります）

(5) シュートする器具が多いと、セッティングと並行して行う必要があり、その場合、ヘルメットの着用をお願いすることがあります。

4 音響に関する事項

(1) ミキサーの位置について
上手側の客席後方の身障者席を予定しています。インカムは使用可能です。

(2) ミキサーについて
①三重県総合文化センター所有のもの(RAMSA WR-S4416)を使用します。
②設定につきましては、別紙「音響卓フェーダー配置図」を参照して下さい。

(3) 音響機器について
以下の機器をこちらで準備いたします。

① MDプレーヤー 2台 TASCAM MD-350

② CDプレーヤー 2台 TASCAM CD-401MK II

上の機器で不足する場合や、どうしても自校の機器を使用したい場合のみ、必ず音響要望書に記入をしておいてください。

また、自校の機器を使用したい場合は、器具の種類・仕様・プラグの形状を確認した上で11月8日の上演校打合せに臨んでください。(可能ならば持参下さい。)

③ スイッチ付きワイヤレスマイク 3本

- ★MDを使用する場合、万に備えて、バックアップMDを必ず準備しておいてください。
- ★MDは標準モード(SP-STEREO)で作成して下さい。機器との相性でMDLPモードでは使用できない可能性もあります。
- ★ステージスピーカーの標準位置は1袖の奥ですが、移動が必要な場合は、スピーカ配置図に記入の上11月8日の打合わせで伝えてください。

(4) 著作権について
著作権保護のため、提出書類の音源リストの記入をお願いします。

5 楽屋に関する事項

(1) 楽屋使用時間について
上演75分前までに楽屋入り出来るようにし、上演後35分までは使用できるように上演校使用時間を統一します。

(2) 上演校にお願いする事項

- ①楽屋には上演校の生徒・顧問および大会役員以外の人は出入りできません。家族・卒業生なども出入り禁止です。
- ②楽屋・楽屋通路では静粛にしてください。
- ③ゴミは楽屋を使用した上演校で責任をもって持ち帰って下さい。
- ④楽屋の使用時間は厳守して下さい。(次に使用する上演校に迷惑がかからないようにお願いします。)
- ⑤貴重品は自校の責任で管理して下さい。コインロッカー(100円コイン返却式)もあるので利用して下さい。
- ⑥他校の上演中に舞台袖を通してロビーに出ることは禁止します。楽屋口からいったん外へ出て下さい。

6 客席に関する事項

(1) 防災について
今大会は演出効果を高めるために非常誘導灯を消灯します。非常時にはホール内出口付近の生徒実行委員が誘導しますので、指示に従ってください。

(2) 上演校にお願いする事項(家族、友人にも徹底してください)

- ①上演中の出入りを慎んでください。客席内での移動・私語・物音を立てるなど、他の観客の迷惑になることは一切しないでください。
- ②客席内での飲食は休憩時も含めて禁止です。
- ③上演中のフラッシュ撮影を禁止します。携帯電話等の電源も切ってください。
- ④写真撮影・ビデオ撮影は、会場受付で許可を得た上で所定の場所で行い、他の観客の迷惑にならないように配慮してください。また、(a)操作音、警告音 (b)照明の自動点灯の機能 は予めオフにしておいて下さい。

7 進行に関する事項

1. リハーサル

- ①各校60分間です。
- ②次のリハーサル予定の学校は、中ホールの花ワイエで待機し、5分前になったら生徒実行委員・進行係の誘導で客席へ入る。
- ③はじめ ⇒ 進行係の指示で、舞台上に整列し、上演校の「〇〇高校リハーサルを始めます」を合図にスタートする（計測開始）。
- ④おわり ⇒ 進行係の「〇〇高校、リハーサル終わって下さい」の指示でリハーサルを終了する（計測終了）

2. セッティング

- ①前上演校の撤去後、舞台袖に待機し、進行係の指示を待つ。
- ②進行係の「〇〇高校セッティングをはじめて下さい」の指示をきっかけにセッティングをスタートさせる。……セッティングの計測はここから開始。
- ③進行係は計測しながら、危険な所作（舞台上を駆けるなど）がないように注意深く見守る。万一、危険とみなされる行為があった時には、計測をストップして注意する。
- ④舞台監督はセッティングが終了した時点で進行係に終了報告をする。……この時点で計測終了（一列には並ばない）。
- ⑤照明（TOPサスのシュートなど）の仕込みがあれば、作業を続行する（計測しない）。
- ⑥舞台監督は舞台袖で仕込み終了まで待機する。
※吊り物は原則としてリハーサル時に行う。運営上の理由でリハーサル時に行えない場合は、上演校と相談の上で吊り込む時間を決める。
※生徒実行委員・舞台係がセッティングを補助するかどうかは打ち合わせ時に確認しておく。

3. 上演開始から上演終了まで

- ①（原則として）仕込が終わり次第、舞台監督は、会館スタッフに1ベルを鳴らしてもらう。
- ②1ベル
- ③1ベル後
ア…進行係は講師の先生を呼びに行く。
イ…進行係（生徒2名）は、1ベル後、客席下手前方で待機する。
ウ…放送係は観客にホール内への入場を促す放送を入れる。
- ④2ベル前
ア…進行係顧問は、講師の先生の着席を確認後、舞台監督に2ベルを鳴らしてよいかどうかの確認を取る。
イ…進行係顧問は上記アの確認が取れたら、放送係に連絡。
ウ…放送係は上演作品紹介の場内アナウンスを入れる。
- ⑤2ベル
- ⑥2ベル後
ア…上演校により客電を消す。
イ…進行係は上演時間を計測を開始。
※緞帳が上がりはじめた時点から計測、ただし、音始まり／照明始まりの時はその時点から計測をはじめめる。
ウ…舞台監督は会館スタッフに緞帳UPのQを伝える。
- ⑦上演……上演時間は60分以内。
- ⑧上演終了
ア…舞台監督は会館スタッフに緞帳DOWNのQを伝える。
イ…進行係は計測を終了。
※緞帳が閉まりきるまで計時、ただし、音終わり／照明終わりの時はその時点から計測の終わりとする。

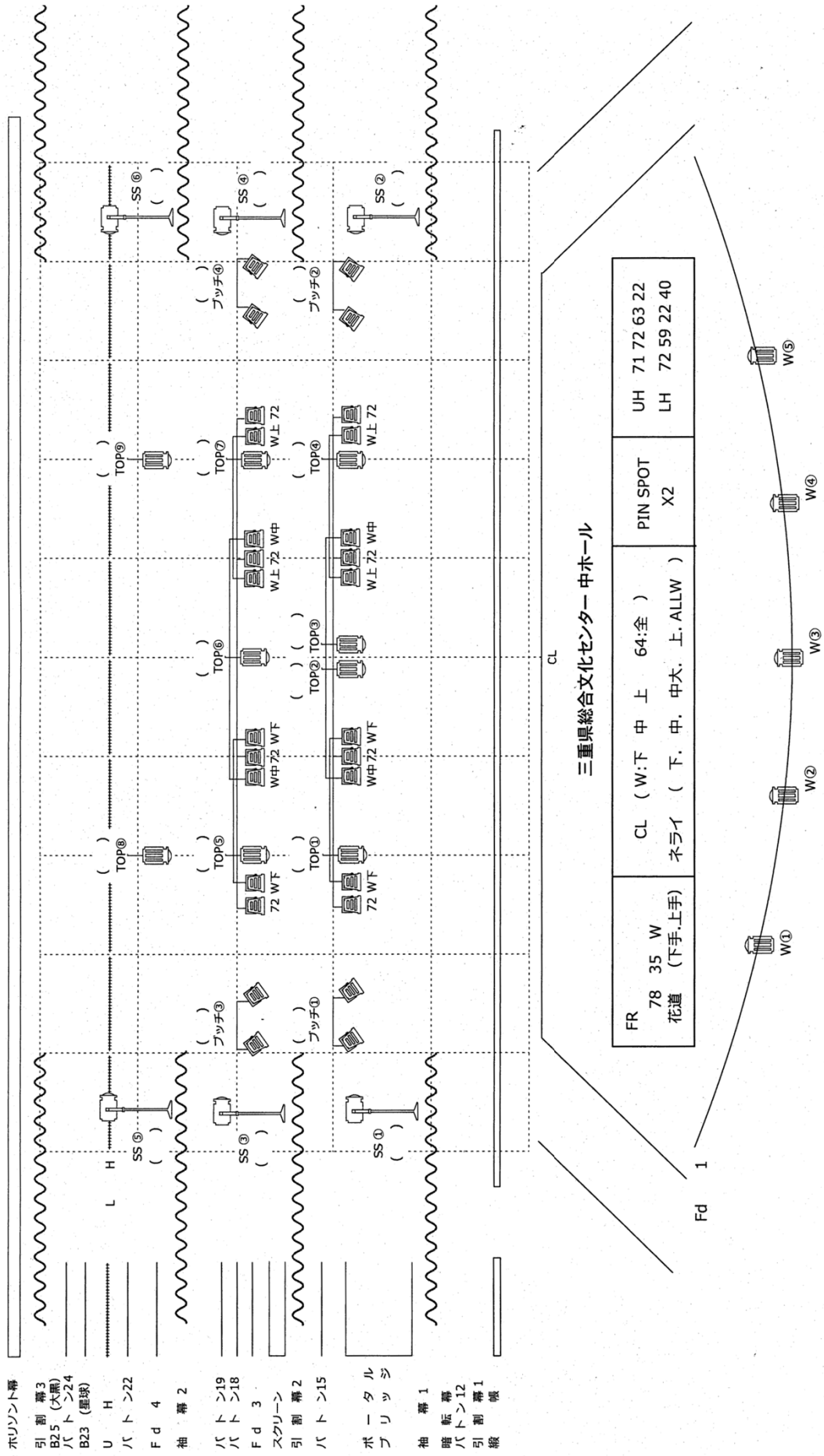
★照明シュートについて

照明器具やサス当たりの調整は、セッティング時間の中に含まれませんが、短時間で終了できるようにご協力下さい。その際、当たりなどを指示できる担当者は下手袖で待機して下さい。シュートの都合によってセッティング前に照明の色替えなどをおこなう必要があります。その場合、セッティングの開始を待ってまいります。なお、サス当たりの調整をおこなうときには、舞台上に出る人はヘルメットの着用が義務づけられています。

4. 撤去

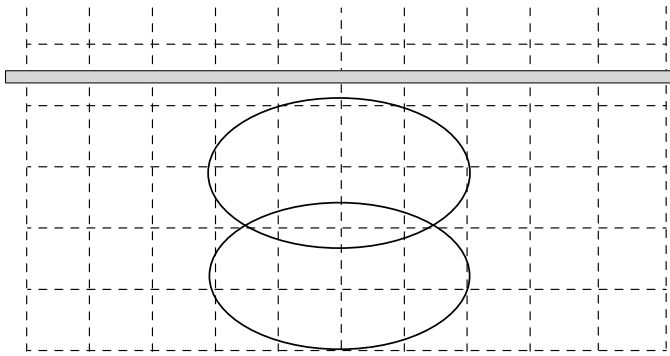
- ①進行係の「〇〇高校、撤去をはじめて下さい」の指示をきっかけに撤去をスタートさせる。……撤去の計測は、ここから開始。
- ②進行係は計測しながら、危険な所作（舞台上を駆けるなど）がないように注意深く見守る。万一、危険とみなされる行為があった時には、計測をストップして注意する。
- ③舞台監督は撤去が終了した段階で進行係に終了報告をする。この時点で計測終了。

照明基本仕込図

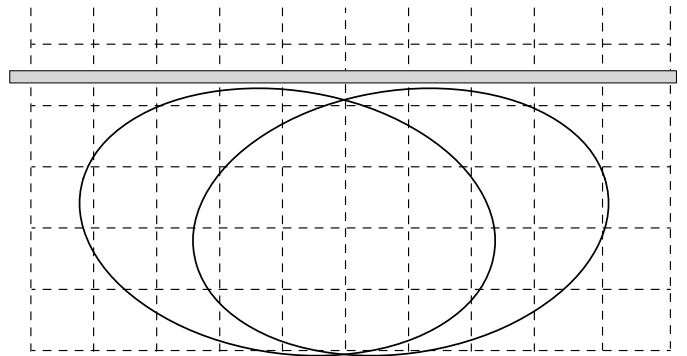


- ホリゾント幕
- 引割幕3
- B25 (大黒)
- バト >24
- B23 (藍球)
- U H
- バト >22
- F d 4
- 袖幕2
- バト >19
- バト >18
- F d 3
- スクリーン
- 引割幕2
- バト >15
- ポータル
- ブラッシュ
- 袖幕1
- 暗転幕
- バト >12
- 引割幕1
- 綴帳

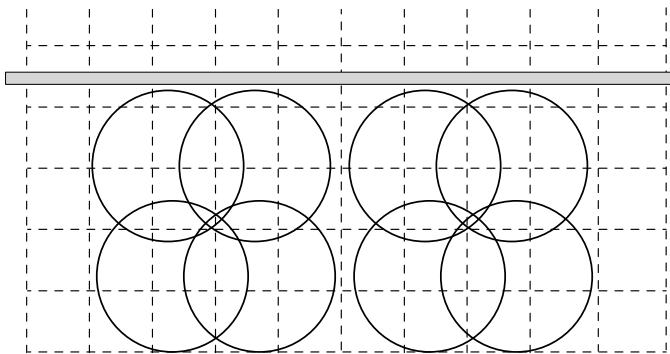
第33回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 照明基本あたり図



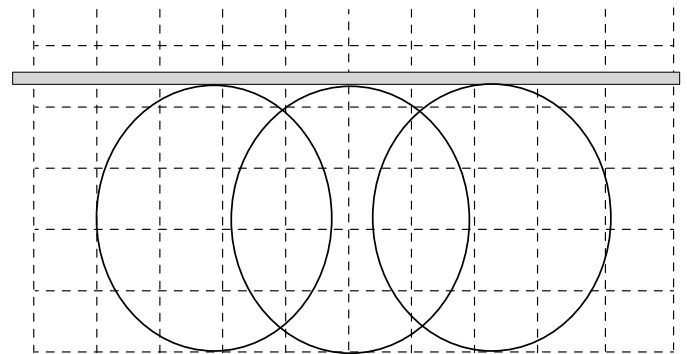
地明かり 中#W



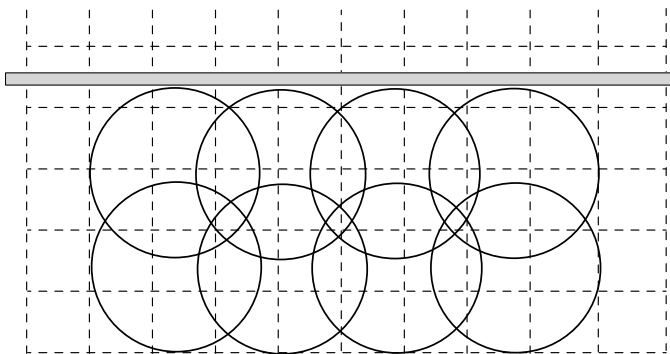
Fr フロント#78 #35 #W



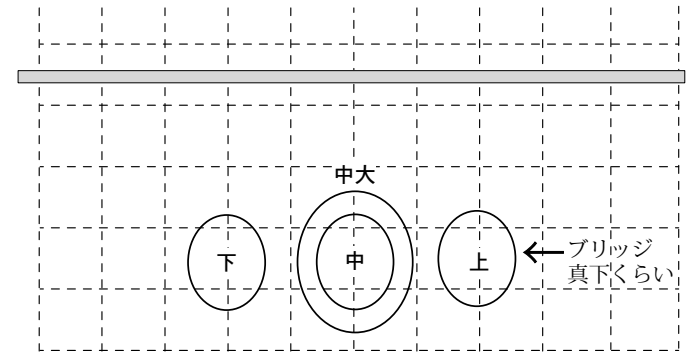
地明かり下上#W



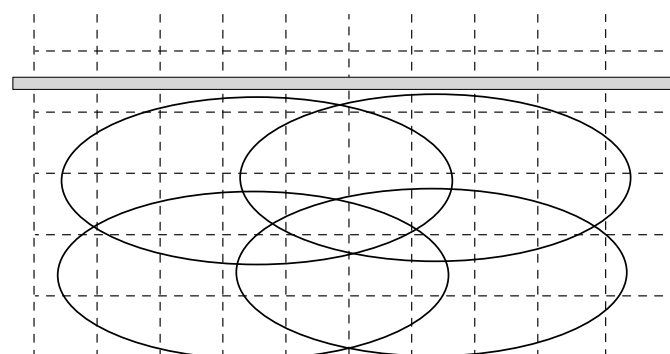
CL シーリング 下#W 中#W 上#W
CL シーリング #64全



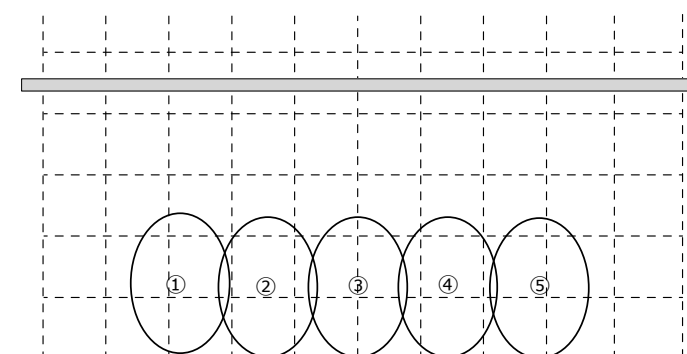
地明かり #72



CL シーリング #W 固定ねらい



ブッチ 色替え可能

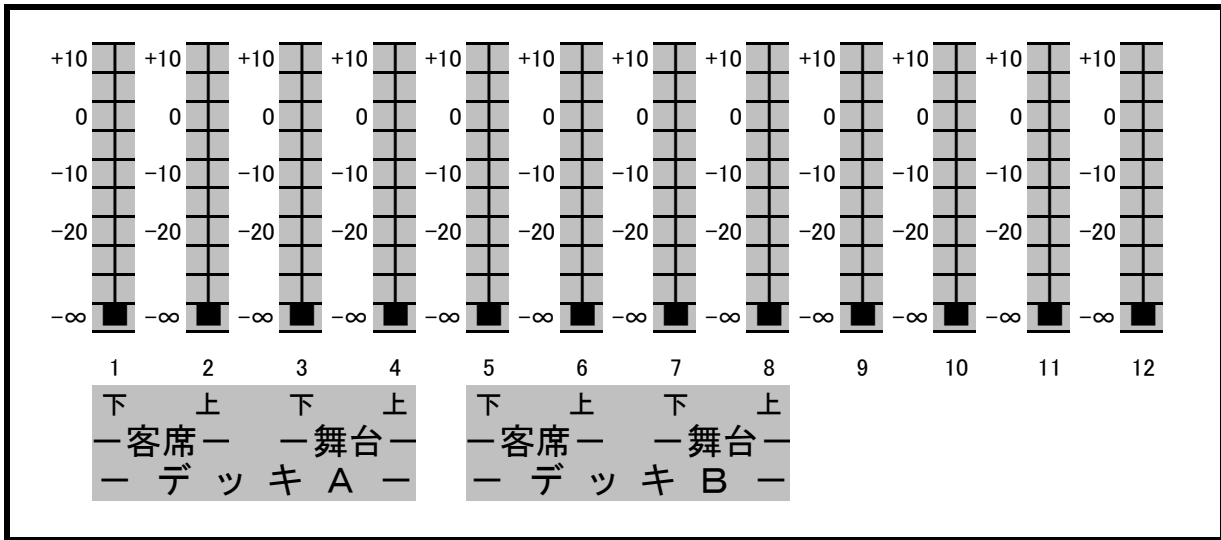


Fd-1(プロサス) 固定

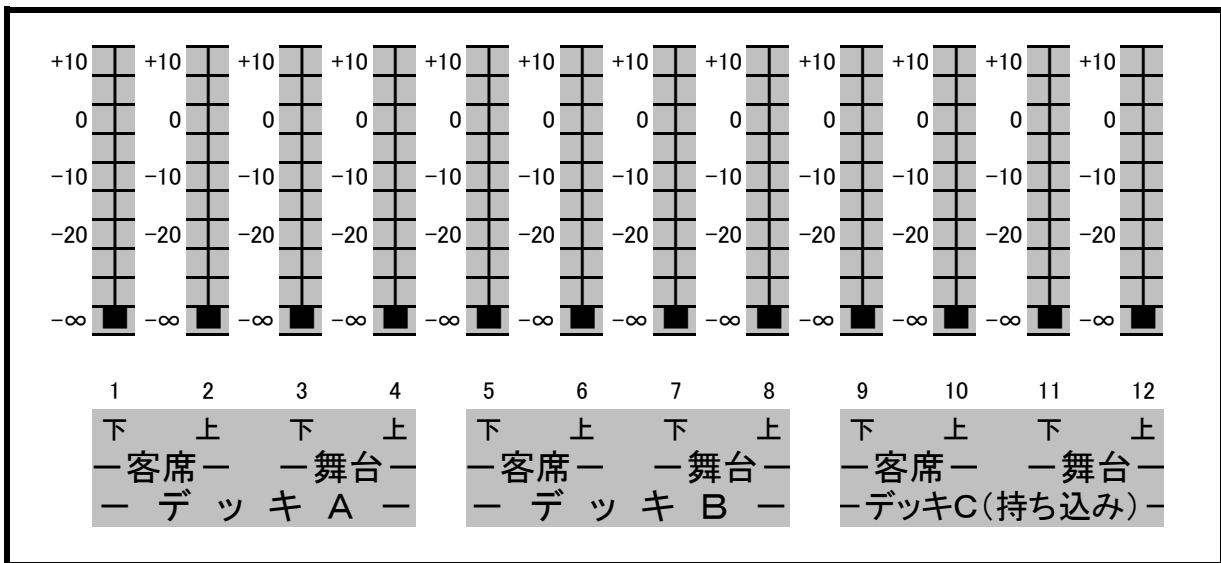
第33回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 音響卓フェーダー配置図

「-客席-」… カラムスピーカー+ステージスピーカー+プロセニアムスピーカー
 「-舞台-」… ステージスピーカーのみ

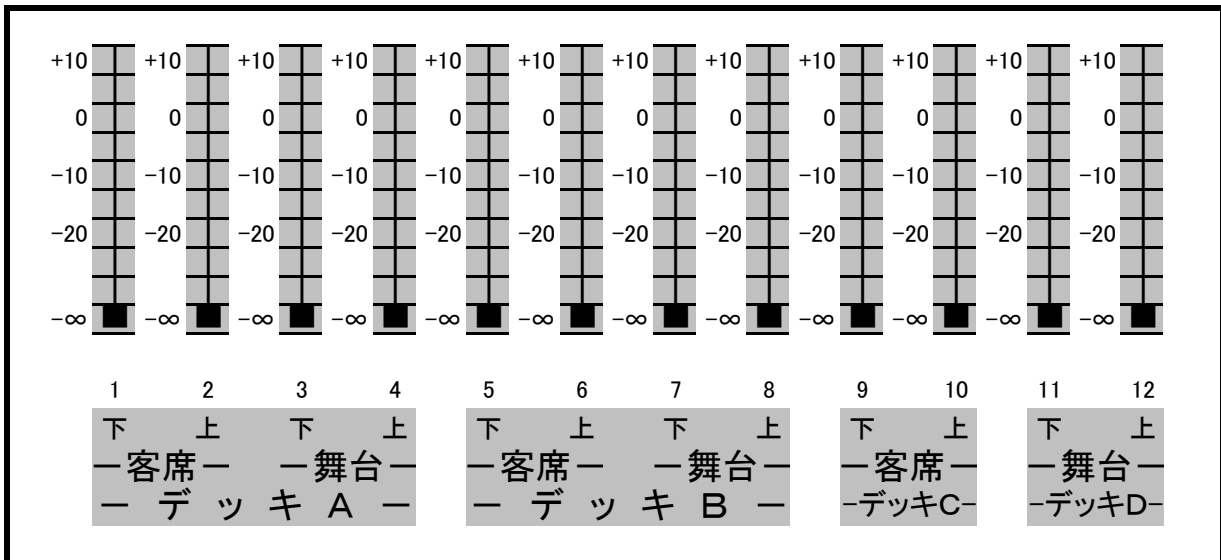
【基本配置】



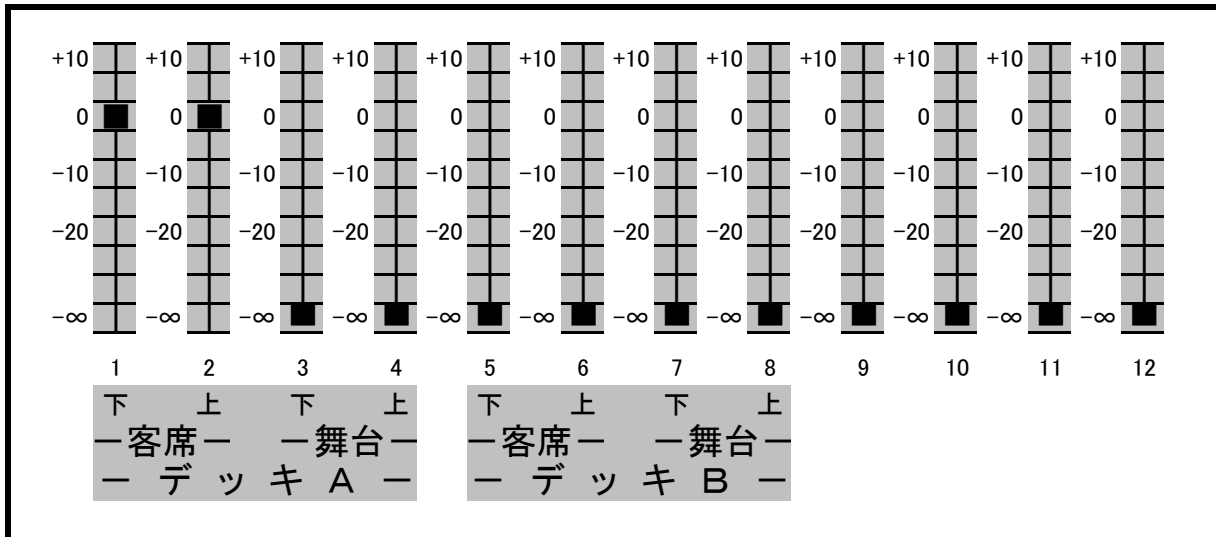
【持ち込み機器1台の場合】



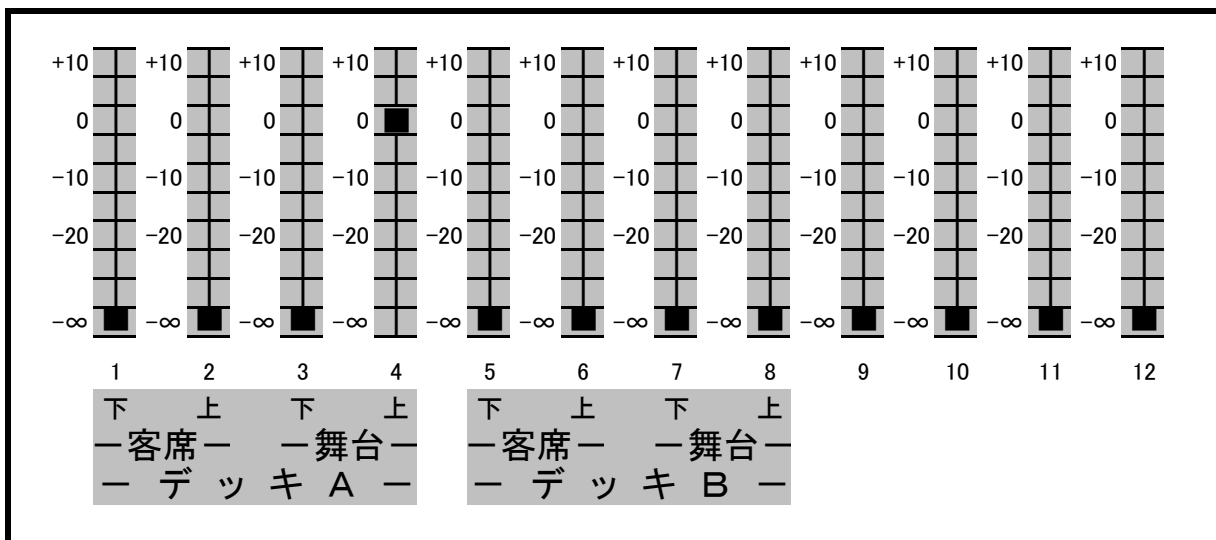
【2台持ち込み機器がある場合】



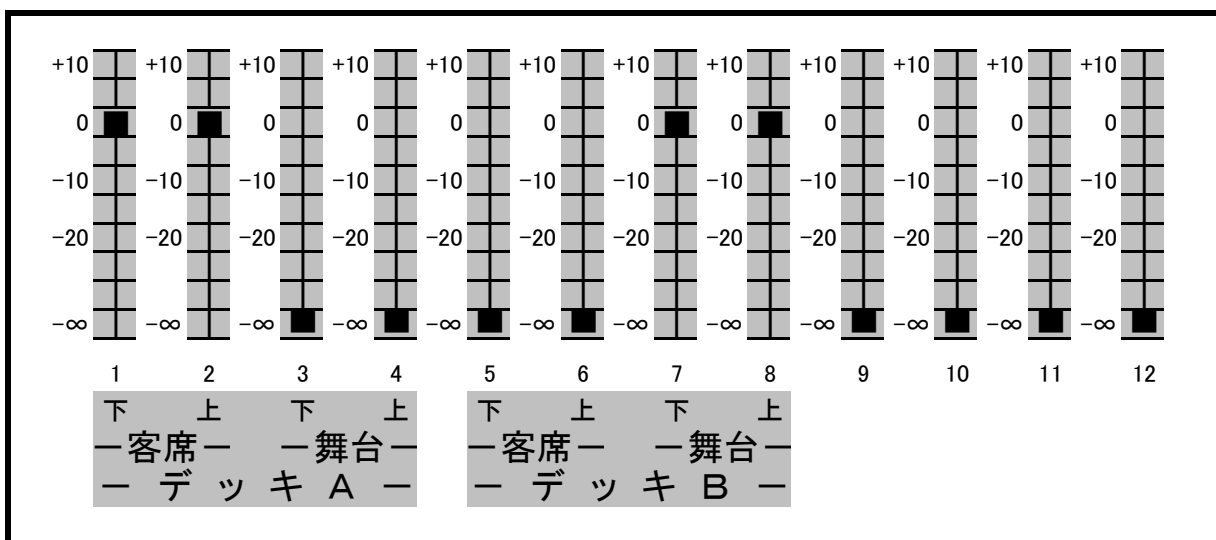
★ 操作例 1 …… BG等をAデッキから客席へ出す場合



★ 操作例 2 …… SEをAデッキから舞台上手へ出す場合



★ 操作例 3 …… BGをAデッキから客席へ、SEをBデッキから舞台へ出す場合



※出力フェーダーは固定です。操作は行いません。